



平成 25 年 8 月 29 日
独立行政法人日本原子力研究開発機構
福島技術本部福島環境安全センター
システム計算科学センター

空間線量率モニタリングデータのリアルタイム情報発信を開始

～モニター用大型ディスプレイの設置～

独立行政法人日本原子力研究開発機構（以下：原子力機構）は、広範囲にわたり継続的に測定した空間線量率のデータを解析、可視化して迅速に公開する情報発信システムの開発を進めてきました。

測定には京都大学原子炉実験所が開発した空間線量率測定装置「KURAMA（クラマ）－II」を用います。京都大学原子炉実験所は KURAMA－II を路線バスに搭載して、福島県内各地の空間線量率を連続測定する実証試験を行ってきました。原子力機構は、モニタリングデータをリアルタイムで解析して表示するシステムを開発いたしました。

この度原子力機構では、路線バスによる福島県内のモニタリングデータ等を広く一般に提供することを目的に、80 インチの大型ディスプレイを福島駅前のビル内共有スペースに設置し、開発したシステムを活用して、モニタリングデータのリアルタイム表示を開始いたします。

また、ウェブ上でデータ解析結果の情報発信を開始いたします。

記

1. 公開開始日時 平成 25 年 8 月 29 日（木）10：00
2. 設置場所 ユニックスビル 1F ロビー（福島市栄町 6-6）
3. 公開時間 平日 9：00～17：00

※ウェブは 24 時間公開中 <http://info-fukushima.jaea.go.jp>

Internet Explorer のバージョンが 10 の場合は、「互換表示」を選択してください。

以上

<お問合せ先>

日本原子力研究開発機構 福島技術本部 福島環境安全センター
眞鍋、桜糀 TEL 024-524-1060